

# 平成 24 年度 健康診断結果の概説

## Ⅱ. 血液検査項目(機能別)について

### 2) 血小板数算定(図表 J1-9-2)

受診者数: 121,645 人(男性 87,681 人、女性 33,964 人)

有所見率 0.04%(男性 0.04%、女性 0.04%)

血小板数に異常を示す疾患は血小板減少性紫斑病や肝硬変などで、就労者の中では稀であり、受診者全体の有所見率は 0.04%と極めて低率です。明らかな年齢的推移や男女差も認めません。血小板数の平均値(図表 J1-7-2)は白血球数の平均値とは対照的に、すべての年齢層で女性が男性を上回ります。男女とも 30 歳台前半から 40 歳台後半にかけて漸増し、それ以降は漸減するという形を取ります。このような男女差や年齢的変動の理由は不明です。